

こども・思春期精神分析セミナー第Ⅱ期

2017年度 開催のご案内

「発達障害と虐待，その交差」

2017年度，Ⅱ期3年目の本セミナーは「発達障害と虐待，その交差」をテーマとしてセミナーを開催致します。近年，発達障害と診断される，あるいは疑われるこどもが増加しています。診断を得ることで適切な支援が得られる場合もありますが，臨床家側がこどもたちのありのままの状態を理解せずに，単なるレッテルを張るだけになっている場合も多くあるように思われます。また，被虐待児の一群は発達障害と類似した症状を呈することもあります。元々発達障害の傾向があり，親にとっては非常に育てることが難しく虐待が発生することもあります。まずは，子ども一人ひとりを丁寧にアセスメントして理解を得ることが重要です。適切なアセスメントによる心理的な理解がなければ，セラピー，親支援，学校や療育との連携など，こどもを総合的に支えて支援するのは困難です。また，表に見えている症状の行動面からの理解のみでは不十分です。発達障害に関連して蓄積された精神分析的な理解は，個別の心理療法のみならず，保育園・幼稚園や学校など集団の中での関わり方を考える上でも，役立つ視点を提供するはずですが。発達障害と虐待による心的外傷は非常に絡み合っています。また，発達障害と虐待が交差した結果は精神病です。本セミナーでは，著しく混乱している精神病の子どもたちとのセラピーで展開する諸問題に関し，精神分析的な実践を踏まえ，理論的な枠組みを提供します。本年度も，当セミナーが日々の臨床活動で，多くの問題意識を感じている参加者の道標となることを期待しています。本年度より事例検討も講義の一貫として，参加者に多くの知見を提示できる事例を予め選びましたので，ここでも多くの学びの機会が得られるものと思われます。

主催：こども・思春期精神分析研究会 木部 則雄

- ◆日 程：2017年5月～2018年3月までの奇数月（全6回）第2日曜日 13時～16時45分
※9月のみ第1日曜日になります。 ※受付開始は12時50分からとなります。
- ◆形 式：前半は講義，後半は症例検討
- ◆会 場：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 8階バンケットB
- ◆対 象：こども・思春期を対象とした精神分析的セラピーに関心のある医師，心理臨床家，
もしくは現在専門的にそれらを学んでいる大学院生
- ◆定 員：80名（先着順） ◆参加費：40,000円 ◆申込期限：2017年2月28日

※本セミナーは，臨床心理士資格の更新に必要なポイント申請を行う予定です。

※午前（9時半～12時）に「入門グループ・スーパーヴィジョン」を企画いたしました。

詳細は事務局にお問い合わせください。

年間テーマ：「発達障害と虐待，その交差」		司会：木部則雄	
日程		講師	
第1回	5月14日	講師：木部則雄 司会&指定討論：脇谷順子	事例提示：木部則雄
第2回	7月9日	講師：皆川英明	事例提示：伊藤和也
第3回	9月3日	講師：鶴飼奈津子 指定討論：脇谷順子	事例提示：小笠原貴史
第4回	11月12日	講師：飛谷渉	事例提示：浅野美穂子
第5回	1月14日	講師：平井正三	事例提示：吉沢伸一
第6回	3月11日	講師：鈴木龍	事例提示：伊藤幸恵

こども・思春期精神分析研究会 事務局

〒162-0044 新宿区市谷八幡町16 市谷見附ハイム609 Mail: kodomopsycho@yahoo.co.jp

講師

鵜飼奈津子	大阪経済大学人間科学部人間科学科
木部 則雄	白百合女子大学文学部発達心理学科／こども・思春期メンタルクリニック
鈴木 龍	鈴木龍分析オフィス
飛谷 渉	大阪教育大学保健センター
平井 正三	御池心理療法センター／NPO 法人子どもの心理療法支援会
皆川 英明	広島市精神保健福祉センター
脇谷 順子	国際基督教大学／堀江病院／ファミリーメンタルクリニックまつたに

事例発表者

浅野美穂子	こども・思春期メンタルクリニック
伊藤 和也	聖マリアンナ医科大学病院
伊藤 幸恵	こども・思春期メンタルクリニック／心の杜・新宿クリニック
小笠原貴史	こうぬま心理相談室
吉沢 伸一	ファミリーメンタルクリニックまつたに (敬称略)

申し込み方法：

「申し込みファイル希望」という件名のメールを kodomopsychology@yahoo.co.jp までお送り頂ければ、申し込み必要事項を記載して頂くエクセルファイルを返送致します。そのファイルに必要事項をご入力の上、「2017年度CAPA受講申し込み」という件名で再度上記アドレスにファイルを添付してお送り下さい。

【参考図書】

第1回

- 「こどもの精神分析Ⅱ——クライン派による現代のこどもへのアプローチ」(2012)木部則雄著, 岩崎学術出版社.
- 「こどものこころのアセスメントー乳幼児から思春期の精神分析アプローチ」(2007) マーガレット・ラスティン他編, 木部則雄監訳, 岩崎学術出版社.
- 「こどもの精神分析——クライン派・対象関係論からのアプローチ」(2006)木部則雄著, 岩崎学術出版社.
- 「児童青年心理療法ハンドブック」(2013) モニカ・ラニヤード, アン・ホーン著, 平井正三・脇谷順子・鵜飼奈津子監訳, 創元社.
- 「自閉症の精神病への展開ー精神分析アプローチへの再見」(2009)ディディエ・アウゼル編, 木部則雄・脇谷順子監訳, 明石書店.

第2回

- 「精神分析から見た成人の自閉スペクトラム: 中核群から多様な広がりへ」(2016) 福本修・平井正三編集, 誠信書房.
- 「重ね着症候群の診断と治療」(2010) 衣笠隆幸著 児童青年精神医学とその近接領域 51(3), 345-351.
- 「パーソナリティ障害と発達障害ー重ね着症候群の研究ー」(2008) 衣笠隆幸著 松本雅彦・高岡健編集, 「発達障害という記号」 批評社.

第3回

- 「子どものこころの発達を支えるもの: アタッチメントと神経科学, そして精神分析の会合の場所」(2016) グレイアム・ミュージック著, 鵜飼奈津子監訳, 誠信書房.
- 「乳児観察と調査・研究: 日常場面のこころのプロセス」(2015) キャシー・アーウィン, ジャニン・スターンバーグ著, 鵜飼奈津子監訳・翻訳, 創元社.
- 「子どもの精神分析的な心理療法の応用」(2012) 鵜飼奈津子著, 誠信書房.
- 「子どもの精神分析的な心理療法の基本」(2010) 鵜飼奈津子著, 誠信書房.

第4回

- 「精神分析たとえ話: タヴィストック・メモワール」(2016) 飛谷渉著, 誠信書房.
- 「新釈メラニックライン」(2014) ミーラ・リカーマン著, 飛谷渉訳, 岩崎学術出版社.
- 「精神分析過程」(2010) ドナルド・メルツァー著, 松木邦裕監訳/飛谷渉訳, 金剛出版.

第5回

- 「自閉症スペクトラムの臨床ー大人と子どもへの精神分析的アプローチ」(2016) ケイト・バロウズ編著, 平井正三・世良洋監訳, 岩崎学術出版社.
- 「自閉症世界の探求ー精神分析的研究より」(2014) ドナルド・メルツァー, ジョン・ブレンマー, シャーリー・ホクスター, ドリーン・ウェデル著, 平井正三監訳, 金剛出版.
- 「精神分析的な心理療法と象徴化ーコンテインメントをめぐる臨床思考」(2011) 平井正三著, 岩崎学術出版社.

第6回

- 「思春期を生きぬく」(2000) ロビン・アンダーソン, アンナ・ダーティントン編, 鈴木龍監訳, 岩崎学術出版社.